

会 議 録		令和6年6月17日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和6年度第1回）		
開催日	令和6年6月13日（木曜日）		
時 間	午後3時から午後4時42分までの間（102分）		
場 所	京都府北警察署 署長室		
出席者	石上会長、岡本副会長、作田委員、野中委員、小西委員、古荘委員、 太田委員、有川委員、糸井委員、加田委員 (欠席 プレストン委員)		計10人
	署長、副署長、広聴相談係長		計3人
諮 問 事 項	管内の治安情勢及び広聴・相談業務について		
会 議 内 容	1 会長挨拶	司会	副署長
	2 署長挨拶		
	3 署幹部紹介及び協議会委員自己紹介		
	4 協議	司会	会長
	諮問事項説明 管内の治安情勢及び広聴・相談業務について～署長		
	【委員】近くのスーパーマーケットで万引きを見て通報した。本当に悪気なくやっている様子であった。万引きは他人事ではなく、身近にある犯罪だと感じた。		
	【警察】犯罪を犯す者にも各々事情はあると思う。地域の皆さんと連携して犯罪の予防も行っていかなければならないと思う。		
	【委員】自転車盗は大学生が被害に遭うことが多いが、盗っているほうはどういう層が多いのか。		
	【警察】多いのは、自転車をレンタル感覚で持っていく場合である。また、常習的に窃盗を繰り返し、盗んだ自転車を転売する者もいるので被疑者の年齢層はばらつきがある。		
	【委員】私は自転車を3台盗まれたが、全て返ってきた。防犯登録をしていたお陰であり、防犯登録は大事である。ネットで購入しても、近くの		

会 議
内 容

自転車屋で防犯登録してもらっている。

【委員】 自転車盗難が多いと聞き大学の駐輪場を調査をしたが、駐輪自転車が400台くらいあったうち1割くらいに鍵がかかかっていなかった。大学の寮にも行ったが、こちらは半分くらいしか鍵がかかかっていなかった。大学や寮だから盗られないと思っているかもしれないが駐輪する時には鍵をかけるという意識付けをするのが大事である。

【警察】 自分のものを自分で守る意識も大事である。

【委員】 大学のエスカレーターで盗撮をしている者がいた。怪しいが撮ってるかどうか確証がない時はどうすればいいか。

【警察】 一般の人が相手に声掛けをしてもめ事になっても困るので110番通報してほしい。警察官は現場の状況で判断し、事後捜査も行う。明確でなかったとしても、情報をいただければ警戒できる。

【警察】 北大路駅でも盗撮の相談が寄せられている。我々も警戒をしているがなかなか盗撮が減らない。京都市交通局に防犯カメラの設置をお願いしている。今は抑止力として防犯カメラは認知されている。皆さんの居住地で防犯カメラのないところがあれば設置していただければありがたい。

【委員】 金閣学区では14台の防犯カメラを付けている。これにより犯罪が検挙されたり事件の真相が分かった場合もある。

混雑時に市バスや電車に乗っていて手のやり場に困ることがある。痴漢と疑われたときに身の潔白を証明するためにも、電車や市バスにも防犯カメラは設置されているのか。

【警察】 市バスやJRにも設置が進んでいると聞く。防犯カメラ同様にドライブレコーダーも有効である。交通事故の立証にも役に立つ。

【委員】 危険な運転により目の前で事故が起きそうになり、そのドライブレコーダーの映像がある場合、警察に提供したほうがいいのか。

【警察】 その映像だけで取り締まるのは難しいと思うが、状況により注意することも可能である。連絡をいただければ判断をする。

【委員】 あれだけ詐欺が多いといわれて注意しているのに、いまだにこれだけ発生が多いのかと驚く。お年寄りの寂しい気持ちに付け込んでいるのではないか。私はできるだけお年寄りと話をしてさみしさを紛らわしてあげるようにしている。また、詐欺の抑止にはコンビニの防犯カメラも大事だし、店員も注意しておくのが大事である。

【警察】 こちらには民生児童委員の方もおられるが、特殊詐欺抑止にどのような方法が有効と感じておられるか。

【委員】 録音できる電話が有効と感じる。

【警察】 北防犯協会では、北区居住者が防犯機能付き電話機を購入する際に

補助金を出している。活用いただければと思う。

【委員】区役所では防犯機能付き電話機の貸し出しをして、将来的には無料になる事業もしている。予算に限りがあるが活用いただきたい。

【委員】最近携帯電話に知らない番号から電話がかかってくることもある。出ないほうがいい電話番号はあるのか。

【警察】知らない番号であれば出ないで一旦切り、ネットで電話番号を確認したほうがいい。このような場合を含め、何でも警察に相談してもらえればと思う。また、サポート詐欺も多いので、このような話はみんなでも共有してほしい。

【警察】皆さんに現状をお知らせができるツールがあれば教えてほしい。

【委員】交番からいたわりテレホンがかかってくる。本当に有り難い。これは携帯電話には入らないのか。

【警察】連絡いただければ入るようにする。

【委員】特殊詐欺被害にかかるのは何歳くらいの人か。被害額はどうか。

【警察】年齢的には結構高齢者の方が多い。被害額は詐欺の内容によって額が変わってくるので一概には言えない。

【委員】子どもの同級生がLINEを乗っ取られ、それを通じて友達登録している人に電子マネーを送らせる犯罪があった。

【委員】知り合いに高額の詐欺被害に遭った人がいた。防犯機能付き電話を付ければ被害に遭わないと説明しても頑として付けない人はいた。

【警察】そういう人に犯罪の情報を届ける方法を今考えている。

【委員】田舎のほうでは自転車に鍵をかけなかった。それが当たり前であった。環境が変わらないと鍵をかけないのではないかと思う。

【委員】私は以前カナダに住んでおり、自転車を止める際にはサドルを持っていった。室内にはそのサドルを置くスペースもあった。

また、出産をして病院に赤ちゃんを迎えに行くときには、ベビーシートがないと退院ができなかった。何十年も前のことであるが、人の命を大切にしようという気風があった。また、きちんとみんなに伝えることができれば、このようなこともできるのだと感じた。

【委員】警察と同じで区役所も現場からの情報がないと対応できない。今日いただいた情報を持ち帰り、警察とも連携して対応していきたい。

5 事務連絡

令和6年度第2回北警察署協議会は、令和6年9月に実施予定である。

以上

第1回京都府北警察署協議会の開催状況

